

情報開示

企業理念浸透とESG活動の基盤づくり推進

企業理念・ESG活動の社内浸透を深めるために社内説明会を行っています。コロナ禍であることに鑑み、本年は社内コミュニケーションツールを使い、同時に認知度アンケートも行いました。今後も継続して従業員一丸で取り組むESG活動の基盤づくりを推進していきます。

ステークホルダーとの対話の促進

2020年3月、投資家向けに当社HPのIRコンテンツの増強を行いました。経営者メッセージ、最新IR資料一括DLを単独で掲出し、東証株価情報(前日終値)も掲載しました。また、投資家情報TOP PAGEで、経営方針から株式基本情報、個人投資家向けに当社の強み・特徴といったコンテンツまでを掲載し、ステークホルダーの皆さまに当社の情報開示と対話の促進につながるページ構成としました。



情報セキュリティ

情報セキュリティ教育の推進による 情報取扱いの理解浸透

当社は、情報セキュリティへの取り組みを重要課題の一つと位置付け、情報セキュリティポリシーおよびその実行にともなう体制を定めるとともに、教育によるリテラシー向上とシステム面でのセキュリティ対策により、情報セキュリティ対策を実施しています。

情報セキュリティ教育は社内ポータルサイトで使用しているグループウェアのアンケート機能を活用し、使用者が都合のよい時間にいつでも実施できるように配慮しています。

また教育とは別に随時セキュリティ事故事例の紹介等をタイムリーに行い、多様化する攻撃手段に対し使用者への啓蒙も行っています。



人権

人権に関する基本的な考え方

当社は、当社グループとしての人権に関する会社の方針を次のように定めています。

あらゆる事業活動において、全てのステークホルダーの皆さまの基本的な人権および個人の尊厳を尊重し、人権侵害に加担しません。

万一、事業活動や商品・サービスが、人権への悪影響を及ぼしていることが判明した場合は、適切かつ速やかに対処します。

また、不適切な言動によるハラスメント行為を許しません。ハラスメントとなる行為には厳正な姿勢で臨みます。



人権の理解と現場でのハラスメント防止

2020年6月1日に通称「パワハラ防止法」が施行されたこととともない、2020年度のコンプライアンス研修において、パワーハラスメントをテーマに取り上げ研修を実施し、ハラスメント防止および従業員の理解の浸透を図りました。ハラスメントに対しては会社として厳正な姿勢で臨むこととしており、従業員に対しては、該当があった際には、悩まず相談することを促しています。

なお、協力会社に対しては、相談窓口のヘルプラインを利用いただけることをご案内しています。そして、現場を含め当社グループの取引先関係者の方が相談できるように、2020年6月より当社WEBサイトにてヘルプラインの連絡先を掲載し、ハラスメント行為を含め不正行為の防止に努めています。



地域コミュニティ

キャリア教育支援事業「おしごととはくぶつかん」に協賛

当社は毎年、キャリア教育支援事業「おしごととはくぶつかん」に協賛しています。2021年度版は「災害で空調が使えなくなるとどうなるの？」の視点から、当たり前と思っている私たちの生活のバックグラウンドには、社会を支え生活を守ってくれている多くの「働く人々」がいることを、当社の本業である空調と絡めながら、小・中学生向けに分かりやすく説明しています。

「おしごととはくぶつかん」とは、現在、学習指導要領に「キャリア教育」が含まれたことから、実際の授業で使える教育教材を本とWEBでSDGsを絡めながら提供するキャリア教育支援プロジェクトです。将来的には小・中学生に対して仕事や会社そして働き方をリアルに伝えていき、主体的に進路を決定する能力を高めていくところにあります。当社は、少子化で労働人口の減少といった、現在、社会が直面している課題に対し、今後も引き続きCSR活動の一環として協賛していきます。



当社の保有技術(『C-BRES®』)が営農支援そして学校教育へ

東日本大震災以降、未だ復興作業が続く福島県で地元住民が農業を続けながら住み続けられるために、当社グループが本業を通じてできることは何かを考え、空気の制御を農業に活かすスマート農業(デジタル化)を提案しました。当システムは無人工の植物工場ではなく、ICTを活用しながら連作も可能とした効率性・生産性の高い新しい農業スタイルです。そして、当社保有技術を日本の農業の次世代を担う若い世代へキャリア教育することは、就農へのイメージアップ、そして、離農を食い止め、地産地消を促し、持続可能な営農への貢献となります。

新日本空調グループは、今後も引き続き、地域社会とともに誰一人取り残すことなく、SDGs達成へ向けた取り組みを推進してまいります。

